第5次御宿町総合計画(原案)に関する意見公募結果

○意見·提言数:1件

○意見・提言の内容

・概要

目標の柱4育む【子育て・教育】に、

○多くの方が参加できるようスポーツ大会やレクリエーション活動の内容の見直しを図ります。 とあるが、活動として「eスポーツ」を導入してはどうか。

・詳細

e スポーツとは、エレクトロニック・スポーツの略で、広義には、電子機器を用いて行う娯楽、競技、スポーツ全般を指す言葉であり、コンピューターゲーム、ビデオゲームを使った対戦をスポーツ競技として捉える際の名称。

2018年に一般社団法人日本eスポーツ連合が設立されプロ選手が既に存在していることや、将来なりたい職業のアンケート上位にプロeスポーツプレイヤーが入るなど、近年注目されている。

御宿町でeスポーツの普及を図る場合、着目すべき点が3つある。

- 1、高齢者の認知機能低下予防
- 2、地方活性化のためのeスポーツイベントの活用
- 3、御宿町ならではの官民連携

1の認知機能低下予防については、公立諏訪東京理科大学の篠原菊紀教授による脳血流量の変化を調べる実験結果がある。

『ぷよぷよeスポーツ』のプレイ中に、脳の前頭前野と頭頂連合分野という部分の活性化が見られ、「子供の知育や高齢者の認知機能低下予防」に役立つ可能性が指摘されている。

また実際に、沖縄市老人クラブ連合会、三重県木曽岬町社会福祉協議会、新潟県新発田市健康長寿 アクティブシニア推進事業、埼玉県鶴ヶ島市健康長寿課など、各地の自治体でeスポーツに取り組ん でいる例がある。

御宿町の高齢化率は全国的にも高いが、だからこそ取り組む価値がある。

60歳以上を中心とするスポーツ、文化、健康の祭典「全国健康福祉祭」でも、令和5年に開催予定の「ねんりんピック笑顔のえひめ2023」で今回、初めてイベントとして e スポーツが採用されることとなっており、高齢者向けのeスポーツイベントは今後更なる注目が予想される。

2の地方活性化については、

- ・地酒を味わいながらゲームを楽しむ「富山モデル」
- ・商店街をいかした「勝浦モデル」
- ・eスポーツの動画を楽しむ「有馬温泉モデル」
- ・周辺と連携を図りながらeスポーツを拡げる「岡山モデル」
- ・「温泉」を切り口とした「eスポーツーリズム」を目指す「大分モデル」

などの事例がある。

勝浦市で既に実施しているのは注目すべき点であり、コロナ禍で開催は滞っているが、2018年の 実施以来継続した事業として定着しつつある。

国際武道大学の学生や御宿町の小学生も参加しており、近隣の若者が参加する行事になり得る。

更に2021年には、

- ・Crest Gaming というチームがホテル三日月とスポンサー契約を締結
- ・龍宮城スパホテル三日月の付随施設に e スポーツコーナーを新設予定という発表もあり、県内でのeスポーツの機運は高まりつつある。

今後多くの自治体がeスポーツに取り組むと二番煎じになる恐れがあり、小規模でも早い段階で独 自のイベントを企画するべきだと考える。

自治体主体で開催するだけでメディアに取り上げられる可能性が高く、低予算でも広告効果が期待できる。

3の御宿町ならではの官民連携について、2022年にeスポーツ専門の通信制高校サポート校「eスポーツ高等学院」が開校したが、この学院は中央国際高等学校と提携校で、スクーリングの際は御宿に来町していると思われる。

イベントの開催に際しては、規模にもよるが、企画や宣伝、会場の設営、参加者募集、案内、受付、司会進行、試合の実況、解説、撮影など、本格的に開催するなら多様な業務がある。

もし「eスポーツ高等学院の学生に授業の一環として携わってもらう」ことが可能なら、専門知識を持ったスタッフの募集や人件費の問題について、多大な効果が期待できる。

「自治体主催の大会運営に関わる」ことは、学院にとっても自治体との連携というアピールポイントになり得る。

継続したイベントの開催により、学校関係者が卒業後も交流人口となることも期待できる。

eスポーツは普及途上であり、高齢者や保護者に「単なるゲーム大会」と思われないための工夫も必要になる。

社会福祉協議会や三育学院大学に協力を仰ぎ、開催前後の体操や、認知症スクリーニング検査やトレイルメイキングテストを実施することで、1で述べた「認知機能低下予防」の効果を数字として実感してもらえ、継続してデータを取れば事業の説得力にも繋がる。

認知機能検査については長崎県eスポーツ連合のレポートに詳しい。

近年は健康ゲーム指導士という肩書もあり、介護・看護業界でも、高齢者とeスポーツの関わりが注目されている。

学習指導要領に対応した「ぷよぷよプログラミング」の教材などもあり、教育分野への展開もあり得る。